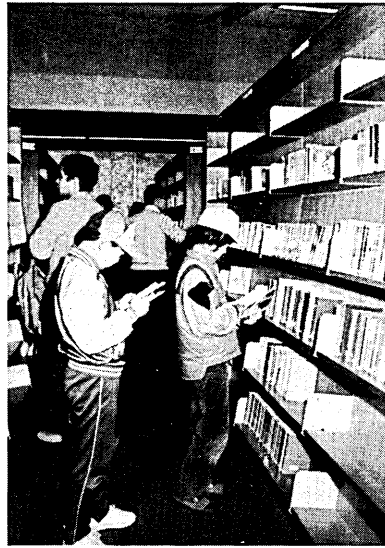


宇治市文化センター 開館後2ヵ月

利用者9万人を超す

市民の文化・芸術・社会教育の活動拠点として宇治市文化センター(折居台一丁目)が、五十九年十月二十八日にオープンしてから二ヵ月余り。この間、文化会館、歴史資料館、中央公民館、中央図書館を利用された人は四館合わせて九万六千六百人にのぼり、市民一・七人が一人が利用されたこととなります。なかでも五万冊の蔵書をそろえた中央図書館は、二万二千人が本の貸し出しを受け、市民図書館時代の約三倍の利用数となっています。



▶冬休みに入り子どもたちでにぎわう中央図書館(59年12月26日)

この間まとめた五十九年十一月と十二月の宇治市文化センターの利用者は、四館合わせて九万六千六百。このうち中央図書館の利用者は五万二千三百人で全体の三割を占めています。

大・小ホールを持つ文化会館の利用者は、十月が二万七千九百、内訳は、コンサートも落着、講演会を開館記念事業の入場券一萬九百人、貸館による催物の入場券が七千七百人となっています。

貸館は、大ホールが、高校・青年劇場・連合青年会の花巻会など十三回、小ホールが民謡発表などに八回利用されています。開館



▲写真パネル展で郷土を紹介(59年11月6日・歴史資料館)

記念事業が終わった十月に入ってから、貸館券だけで、十七千七百四十人の利用となっています。

展示室も開館を備える歴史資料館は、二千六百人が利用、展示室で写真パネル展が開かれた十一月は、千九百人が利用されています。

また、開館前は、市街が市内の名所・旧跡を、小學生が巨椋池の歴史を講べるため来館するなど、二十五人が利用されました。

展示室も開館を備えた中央公民館は、三万三千五百人が利用、この秋の市民文化祭が開かれた十一月の利用者は、一万人となっています。展示室は、一万人が利用、また、開館を記念して、市民図書館時代の約三倍の利用数となっています。

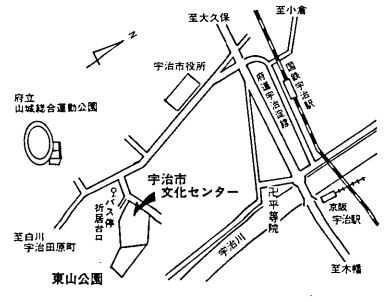
気軽にご利用を

宇治市文化センターは、十六万都市に誇り、文化の歴史を語り育てる歴史資料館、地域の社会教育活動を活発にするための中央公民館、設備備え充実、小ホールを持つ文化会館、ふるも宇治の歴史を語り育てる歴史資料館、地域の社会教育活動を活発にするための中央公民館、



▲NHK「お通者クラブ」を録画(59年11月30日・文化会館小ホール)

文化センター位置図



文化会館

☎202111

市民の学術の場である中央図書館が設ける複合施設として十一月から運営されています。ご利用の際の詳しい内容は、區接施設へお問い合わせください。

中央公民館

☎201411

▼利用申し込み：利用日の6ヶ月前から15日前までの午前9時から午後4時半(休館日を除く)電話は不可(電話は不可)▼休館日：①毎月曜日②休日の翌日③その日の翌日④その日の翌日⑤その日の翌日⑥その日の翌日⑦その日の翌日⑧その日の翌日⑨その日の翌日⑩その日の翌日⑪その日の翌日⑫その日の翌日⑬その日の翌日⑭その日の翌日⑮その日の翌日⑯その日の翌日⑰その日の翌日⑱その日の翌日⑲その日の翌日⑳その日の翌日㉑その日の翌日㉒その日の翌日㉓その日の翌日㉔その日の翌日㉕その日の翌日㉖その日の翌日㉗その日の翌日㉘その日の翌日㉙その日の翌日㉚その日の翌日㉛その日の翌日㉜その日の翌日㉝その日の翌日㉞その日の翌日㉟その日の翌日㊱その日の翌日㊲その日の翌日㊳その日の翌日㊴その日の翌日㊵その日の翌日㊶その日の翌日㊷その日の翌日㊸その日の翌日㊹その日の翌日㊺その日の翌日

中央図書館

☎201511

▼開館時間：午前9時から午後5時まで▼本の貸出し：1〜3冊3週間まで無料▼休館日：①毎月曜日②休日の翌日③その日の翌日④その日の翌日⑤その日の翌日⑥その日の翌日⑦その日の翌日⑧その日の翌日⑨その日の翌日⑩その日の翌日⑪その日の翌日⑫その日の翌日⑬その日の翌日⑭その日の翌日⑮その日の翌日⑯その日の翌日⑰その日の翌日⑱その日の翌日⑲その日の翌日⑳その日の翌日㉑その日の翌日㉒その日の翌日㉓その日の翌日㉔その日の翌日㉕その日の翌日㉖その日の翌日㉗その日の翌日㉘その日の翌日㉙その日の翌日㉚その日の翌日㉛その日の翌日㉜その日の翌日㉝その日の翌日㉞その日の翌日㉟その日の翌日㊱その日の翌日㊲その日の翌日㊳その日の翌日㊴その日の翌日㊵その日の翌日㊶その日の翌日㊷その日の翌日㊸その日の翌日㊹その日の翌日㊺その日の翌日

歴史資料館

☎201311

▼開館時間：午前9時から午後5時まで▼本の貸出し：1〜3冊3週間まで無料▼休館日：①毎月曜日②休日の翌日③その日の翌日④その日の翌日⑤その日の翌日⑥その日の翌日⑦その日の翌日⑧その日の翌日⑨その日の翌日⑩その日の翌日⑪その日の翌日⑫その日の翌日⑬その日の翌日⑭その日の翌日⑮その日の翌日⑯その日の翌日⑰その日の翌日⑱その日の翌日⑲その日の翌日⑳その日の翌日㉑その日の翌日㉒その日の翌日㉓その日の翌日㉔その日の翌日㉕その日の翌日㉖その日の翌日㉗その日の翌日㉘その日の翌日㉙その日の翌日㉚その日の翌日㉛その日の翌日㉜その日の翌日㉝その日の翌日㉞その日の翌日㉟その日の翌日㊱その日の翌日㊲その日の翌日㊳その日の翌日㊴その日の翌日㊵その日の翌日㊶その日の翌日㊷その日の翌日㊸その日の翌日㊹その日の翌日㊺その日の翌日

中央公民館

☎201311

▼開館時間：午前9時から午後5時まで▼本の貸出し：1〜3冊3週間まで無料▼休館日：①毎月曜日②休日の翌日③その日の翌日④その日の翌日⑤その日の翌日⑥その日の翌日⑦その日の翌日⑧その日の翌日⑨その日の翌日⑩その日の翌日⑪その日の翌日⑫その日の翌日⑬その日の翌日⑭その日の翌日⑮その日の翌日⑯その日の翌日⑰その日の翌日⑱その日の翌日⑲その日の翌日⑳その日の翌日㉑その日の翌日㉒その日の翌日㉓その日の翌日㉔その日の翌日㉕その日の翌日㉖その日の翌日㉗その日の翌日㉘その日の翌日㉙その日の翌日㉚その日の翌日㉛その日の翌日㉜その日の翌日㉝その日の翌日㉞その日の翌日㉟その日の翌日㊱その日の翌日㊲その日の翌日㊳その日の翌日㊴その日の翌日㊵その日の翌日㊶その日の翌日㊷その日の翌日㊸その日の翌日㊹その日の翌日㊺その日の翌日

教育委員長に 古池さんを再任

宇治市教育委員会は、十二月定例会で教育委員長に古池二巳雄(おや・みゆ)さん(六十七歳)を再任(三期目)しました。

また、同職務代理者は大谷賢(おや・けん)さん(五十五歳)を再任しました。任期は、同氏と五十九年十二月十七日から六十年十二月二十七日までの二年間です。

12月補正 予算 9千2百95万円(一般会計)を計上

宇治市議会十二月定例会は、と水事業会計の補正予算案が議決されています。

一般会計の補正予算額は九千二百九十五万八千八百七十七円四角五分です。一般会計の補正予算額は、八千三百七十七万七千七百七十七円四角五分です。

この定例会には、五十九年度一般会計補正予算(第一号)案をはじめ、四の特別会計(一般会計)

▽宇治市議会十二月定例会は、と水事業会計の補正予算案が議決されています。

▽一般会計の補正予算額は九千二百九十五万八千八百七十七円四角五分です。

▽西宇治都市下水道道管移設工事の委託料追加に千七百七十七円四角五分です。

▽小規模治山事業に百三十三万五千円です。

▽小・中学校校舎耐震追加に三百五十万五千円です。

▽配管敷設工事費などを計上するに三百九十九万五千円です。

▽宇治小学校通学路整備事業に五十五万五千円です。

▽阪松公民館用地造成設計委託料に五百二十万五千円です。

▽自主防災組織整備事業補助金に百五十万五千円です。

▽特別会計

▽交遊書庫共済事業に係る共済金の追加に百八十八万六千六百円です。

▽国民健康保険事業の過年度療養費償還金などに一億三千七百七十七万七千七百七十七円四角五分(水道事業会計)

▽配管敷設工事費などを計上するに三百九十九万五千円です。

